

# 万博学研究会

(旧・「万国博覧会と人間の歴史」研究会)

## 第16回研究会合

於・渋沢史料館(多目的室) + Zoom

(会場およびオンライン参加についての詳細は裏面をご参照ください。)

2025年3月1日(土)

13:30 大正建築と博覧会——晩香廬、青淵文庫を彩った建築家と作家たち

川上 恵 (ゲスト/渋沢史料館副館長)

～今回の研究会場、渋沢史料館は、近代日本の実業家・渋沢栄一が過ごした邸宅跡に建っています。研究発表に続き、この「旧渋沢邸跡」に残る二棟の大正建築「晩香廬」(1917年落成)、「青淵文庫」(1925年竣工)を川上氏をご案内くださいます。

～見学後、会場に戻り討論を行います。

15:30 休憩

15:50 【公募発表\*】山高信離再考 博覧会を視点にして

小寺 瑛広 (松戸市戸定歴史館研究員)

\*当研究会では、「万博学」の視座に共鳴し、さらなる発展をもたらして下さる方々からのご応募を歓迎しております(詳細は研究会ホームページの「ご案内」欄をご参照ください)。

17:00 終了予定

♪ 17時半ごろ～懇親会!

於・飛鳥山公園エプロンマーク (APRON MARK) (会場から徒歩1分/TEL 050-3595-1213)  
会費 6,000円 (飲み放題付き)

2025年3月2日(日)

### 研究会メンバーのみ

10:15～13:00 運営会議

ジャーナル『万博学/Expo-logy』第4号(2025年12月刊行分)の特集企画「万博学で考える2025年万博(仮)」に関する集中討議を行います。詳細はメンバー宛に別途ご連絡いたします。

【万博学研究会ホームページ: <https://cp.educ.kyoto-u.ac.jp/expo-logy/>】

**会場： 渋沢史料館 東京都北区西ケ原 2-16-1 (飛鳥山公園内)**

<https://www.shibusawa.or.jp/museum>

●アクセス情報はこちらをご覧ください。→<https://www.shibusawa.or.jp/access/index.html>

- ・JR 京浜東北線「王子駅」南口下車／徒歩約 5 分
- ・東京メトロ南北線「西ケ原駅」下車／徒歩約 7 分
- ・都電荒川線「飛鳥山停留場」下車／徒歩約 4 分
- ・都バス「飛鳥山停留所」下車／徒歩約 5 分
- ・北区コミュニティバス「飛鳥山公園停留所」下車／徒歩約 3 分

※駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

●渋沢史料館に到着されましたら、受付で「万博学研究会参加」の旨をお伝えください。

無料入館券を配付していただきますので（各日）、それを持って入館してください。

（3月1日（土）は、研究会開始前に来館し、展示を見学することも可能です。開館は10:00です。）

●入館時、手指の消毒にご協力ください。マスク着脱は個人のご判断に委ねます。

●館内には食事のできる施設や飲料の自動販売機はありません。

最寄り駅（王子駅、西ケ原駅）付近にコンビニエンスストアがあります。また飛鳥山公園内に飲料の自販機があります。

館内は原則として飲食禁止ですが、研究会開催中は持参された飲み物を会場内でおとりになって差し支えありません。

●渋沢史料館の内外および飛鳥山公園内は禁煙です。公園内に喫煙場所が設置されています。

♪懇親会費は当日集金させていただきます。予約の都合上、お申込み後のキャンセルはお控えください（万ードタキャンされた場合はお代を頂戴します）。

★オンライン参加の方には、研究会前日にメールで Zoom ミーティングへのログイン情報をお送りします。

研究会中は Zoom のビデオ機能をオンにし、お顔を映していただけるようご準備ください。カメラをオンにできない場合にはご参加いただけませんので、ご検討のうえでお申込みくださるようお願いいたします。

【 万博学研究会ホームページ： <https://cp.educ.kyoto-u.ac.jp/expo-logy/> 】